



胸上小だより

中学校区一貫教育校園

第7号

思いやりのある子・考える子・たくましい子

「わかる」「できる」「楽しい」

令和3年11月8日

いろいろな体験から学ぼう！

11月に入り、穏やかで過ごしやすい季節になってきました。子どもたちも休み時間は、図書室に行って本を借りたり運動場で遊んだり元気な姿を見せてくれています。

10月・11月は、校外学習や備前焼体験、修学旅行やオープンスクールなど「体験」が目白押しです。この体験から「子どもたちは何を学んでいくのか。」これが大切になります。それぞれの体験には、めあてがあります。そのめあてを子どもたちも教師も意識して取り組むことを今年度は大切にしています。そして、最後に振り返りを行うことで子どもたち自身が学んだこと、身につけた力に気づかせ、次の学習や行事につなげて行きます。

コロナ禍の中でも、いろいろな教育活動を計画していこうと考えています。ご家庭の皆様・地域の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

体験

1・2年(池田動物園・サイピア)

2年生がリーダーとなり1年生を気遣いながら、班に分かれて池田動物園を回りました。1・2年で仲よく班活動ができました。



3・4年校外学習(プラネタリウム・大原美術館)

プラネタリウムでは、4年理科の星座の勉強を、大原美術館では図工の鑑賞の勉強をしました。仲よくお弁当も食べました。



5年(三菱自動車工場・倉敷自然史博物館)

5年社会の自動車工場の勉強をしました。実際に見ることで、教科書の学習と結び付けることができます。材料を運ぶ無人運搬車に時代の先端を感じます。



備前焼体験

黒崎先生にコーヒーカップやランプシェードを習いました。使う時、使う人を思い浮かべながら、真剣に作りました。どんな焼き上がりになるのか今から楽しみです。



稲刈り

稲にお米が実りました。手で刈ることで機械がなかった頃の苦労が分かります。地域の方、体験をさせてくださりありがとうございます。



陸上運動記録会



緊張の中、自分の記録に挑戦しました。3日間の練習の成果を出そうと、「力を出し切って一生懸命に」取り組んでいる姿が立派でした。最後に、教えてくださった先生達に感謝の気持ちを伝えました。

陸上運動の授業

「苦手なことにも一生懸命に取り組むことが大切。」「今できてもできなくなることもある。大事なことは続けて練習すること。」品田先生に大切な事を教えていただきました。



修学旅行の思い出

6年生は日帰りで、備中国分寺・ヒルゼン高原センター・ジョイフルパークへ行きました。歴史の知識を深め、決まりを守り自主的に行動し、よい思い出がたくさんできた修学旅行でした。



こうもり塚古墳



備中国分寺



すいとん絵付け体験



おいしい昼食



ジョイフルパーク



—追伸—

バスの中での学校紹介の時に、6年生の児童が「あいさつを頑張っています。週目標を子どもたちが考えて取り組んでいます。縦割り班で遊び、皆仲がよいです。」と紹介していました。今年の取り組みが子どもたちに伝わっているのを感じて嬉しかったです。

